

西尾駅西広場整備事業

事業目的 コンベンションホール棟及びホテル棟を誘致することにより、市有地の有効活用、駅西周辺から中心市街地全体の活性化、交流人口増加等による賑わいの創出及び西尾駅西広場の高度利用を図る。

事業者 (株)西尾駅西開発、三河湾リゾート・リンクス

施設概要 コンベンションホール棟
1階 事務室、公衆トイレ
2階 コンベンションホール、多目的ルーム
ホテル棟
1階 フロント等
2階～9階 客室
10階 浴場



建設費 15億4,800万円
コンベンションホール棟（外構工事含む） 9億1,100万円
ホテル棟 6億3,700万円

工事等予定 平成29年10月 工事着手
平成30年8月31日 コンベンションホール棟完成
9月30日 ホテル棟完成
10月1日 コンベンションホール棟供用開始
12月1日 ホテル棟供用開始

一般質問

平成29年は、3月議会と9月議会で行っています。概略は「広報にしお」に掲載されましたし、詳細については「西尾市議会ホームページ」又は「渡辺信行ホームページ」に掲載してあります。ご覧ください。



交通安全スリーS

S t o p (ストップ) 赤信号は**ストップ**、一時停止場所で**ストップ**、飲酒運転を**ストップ**
S l o w (スロー) 見通しが悪い交差点では速度を**スロー**、高齢者や子どもを見かけたら速度を**スロー**
S m a r t (スマート) シートベルトの着用、全ての人に思いやりを持った**スマート**運転



◆ 人を大切にするまちづくり ◆

西尾市議会議員

渡辺 信行

2018年 新年号 発行人 渡辺信行後援会

市政レポート

〒444-0701 西尾市東幡豆町中川原3番地
TEL 62-3217

謹賀新年



本年も皆様にとりまして幸多き年になりますようご祈念申し上げます。平成29年6月の市議選では温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。市民の皆様が、安全で安心して暮らせるまちづくり、そして西尾市の発展、活性化に努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

市議選では7人の入れ替えがありました。市長選では新市長が誕生し、新たな思いで市政運営が行われることとなりました。中でも最大の懸案事項であります公共施設再配置PFI事業が、凍結・見直しの方針が出され、現在検証中であります。今年度末には一定の方向性が出される予定であります。何よりも大事なことは、効率的で、市民のための公共施設になることとあります。議員として、適正な審議、そして判断をしてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



後援会長あいさつ

日頃より後援会にご理解並びにご支援を賜り心より感謝申し上げます。私は、渡辺君と同級生であります。後援会長になった経緯は、平成23年、西尾市と幡豆郡が合併した際に市議会の増員選挙がありました。その時、「立候補すると決めたら後援会長を頼む」と話がありました。諸事情により立候補しませんでした。この先、立候補の機会があったらお願いします。」と言われていました。そして、平成25年に渡辺君が立候補を決意したので承諾しました。眼科医をしている私にとって選挙運動は初めての経験であり、正直、右も左も分からず大変でしたが、後援会活動を通して多くの人と語り、色々な人の思いを知ることができました。また、何事も同じように選挙も努力しなければ良い結果は生まれないと感じました。最も印象に残っているのは、後援会の皆様とともに、早朝5時半から交差点に立って、頭を下げてお願いしたことです。渡辺君は、今回の選挙で2期目に入りました。市役所勤務をしていたので、行政は熟知していると思います。その経験を活かして、市民のためのまちづくり、そして、広い視野で西尾市の将来を見据えた議員活動に尽力してくれることを期待しております。

市民の皆様には、より一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

渡辺信行後援会
会長 黒部直樹（黒部眼科）

公共施設再配置PFI事業

【公共施設再配置とは】将来の人口及び財政規模の動きに合わせて公共施設の保有総量を段階的に圧縮することで、効率的・効果的な施設の維持管理・運営・配置を実現する。

【公共施設再配置を進める理由】①進む少子化・高齢化 ②公共施設が一斉に老朽化
③合併に伴う重複施設の増 ④厳しい財政状況 ⑤市民の期待

【PFIとは】官民連携手法の一つで、民間の資金と経営能力、技術力を活用し、公共施設などの設計・建設・改修・維持管理・運営を長期間、包括的に発注する手法であり、国が成長戦略として積極的な活用を提唱している。

契約内容

名称	新たな官民連携手法西尾市方式による公共施設再配置第1次プロジェクト
金額	214億6,981万320円(税込)
期間	平成28年6月27日～平成58年3月31日
業者	(株)エリアプラン西尾 構成企業5社 (株)豊和、(株)エムアイシーグループ、辻村工業(株)、 サンエイ(株)、(株)西三河エリアワン
内容	新設(5施設)*以下名称については仮称あり 1. きら市民交流センター 2. きらスポーツドーム 3. 多機能型市営住宅 4. 寺津小中学校給食室 5. 寺津温水プール 改修(12施設) 1. 子育て支援センターいっしき 2. 一色健康センター 3. 一色町公民館 4. 一色学びの館 5. 旧海の歴史館 6. 吉良中学校 7. 寺津小学校 8. 寺津中学校 9. 一色町体育館 10. 西尾市資料館 11. 吉良歴史民俗資料館 12. 幡豆歴史民俗資料館 解体(14施設) 1. コミュニティ公園体育館・管理棟 2. 吉良野外趣味活動施設体育館・管理棟 3. 吉良町公民館 4. 吉良支所 5. 吉良支所(車庫・書庫) 6. 吉良支所(旧本庁舎・旧増築庁舎) 7. 吉良防災倉庫、車庫 8. 旧上横須賀郵便局 9. 横須賀老人憩の家ホール棟 10. 一色支所(別館・会議棟・書庫を含む) 11. 一色老人福祉センター 12. 対米住宅 13. 巨海住宅 14. 一色B&G海洋センタープール 運営(6施設) 1. きら市民交流センターアリーナ棟 2. きら市民交流センター支所棟 3. きらスポーツドーム 4. 寺津温水プール 5. 一色健康センター、一色町公民館、一色学びの館 6. 西尾市資料館 維持管理(法定点検等)160施設

竣工した事業 1. 一色町公民館の支所移転部分の改修 2. 旧海の歴史館の改修

着工した事業 1. きら市民交流センター支所棟の新築
2. 一色健康センター・一色町公民館・一色学びの館の改修

着手した設計 1. きら市民交流センターアリーナ棟 2. 多機能型市営住宅
3. 寺津温水プール 4. 子育て支援センターいっしき

実施中の維持管理施設 1. 維持管理(法定点検等)160施設

凍結の経緯

市長	・市長選挙の公約とした。 ・8月9日 議員全員協議会にて正式に表明 ・8月10日 凍結・見直しを検討する事業検証プロジェクトチームを市長直轄組織として設置し、年度内には見直し方針をまとめたかった。
業者	・8月10日 契約業者に工事の中止を求める文書を送付 ・市長の一方的な中止であるため交渉協議により確定していくものとの考えで、協議が合意するまでは工事を中止しないとして工事を継続
市長	・10月1日 事業検証プロジェクトチームを解散させ、企画部内にPFI事業検証室を設置し、引き続き凍結・見直しを進めることとした。 ・10月20日 市議会臨時会にて、改めて工事を中断させて全面見直しを続ける方針を表明 ・10月27日 契約業者と協議が整わないため西尾市代理人の顧問弁護士より契約業者に工事中止の通知をした。中止期間は、10月30日から3月31日まで。 ・10月30日 議員全員協議会にて、これまでの経緯と今後について報告
業者	・10月30日 協議が進まない状況での一方的な工事中止の通知に困惑しているが、中止とした。

中止の事業 改修(工事進行中)の「2」「3」「4」、改修(竣工した工事)の「5」と一色町公民館の支所移転部分、解体の「7」、法定点検等維持管理の160施設を除いた事業

今後の課題

- ・事業の見直し方針及び事業内容
- ・契約業者への対応(工事中止に伴う増額費用等)



きら市民交流センターアリーナ棟